

## 会議録

会議の名称	平成26年度第2回加東市子ども・子育て会議																
開催日時	平成26年8月4日(月) 午後3時30分から午後5時15分まで																
開催場所	加東市役所301号会議室																
<p>議長の氏名 (会長 名須川知子)</p> <p>出席及び欠席委員の氏名</p> <p>【出席委員】12人</p> <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td>名須川知子委員</td> <td>片山弘文委員</td> <td>安田さち子委員</td> <td>藤原哲史委員</td> </tr> <tr> <td>中山江津子委員</td> <td>佐々木正利委員</td> <td>宮崎久恵委員</td> <td>野瀬 光委員</td> </tr> <tr> <td>西村のぞみ委員</td> <td>赤坂和美委員</td> <td>安田末子委員</td> <td>田畑茂美委員</td> </tr> </table> <p>【欠席委員】4人</p> <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td>田中 勲委員</td> <td>松本秀憲委員</td> <td>陰山直敬委員</td> <td>藤原雅義委員</td> </tr> </table>		名須川知子委員	片山弘文委員	安田さち子委員	藤原哲史委員	中山江津子委員	佐々木正利委員	宮崎久恵委員	野瀬 光委員	西村のぞみ委員	赤坂和美委員	安田末子委員	田畑茂美委員	田中 勲委員	松本秀憲委員	陰山直敬委員	藤原雅義委員
名須川知子委員	片山弘文委員	安田さち子委員	藤原哲史委員														
中山江津子委員	佐々木正利委員	宮崎久恵委員	野瀬 光委員														
西村のぞみ委員	赤坂和美委員	安田末子委員	田畑茂美委員														
田中 勲委員	松本秀憲委員	陰山直敬委員	藤原雅義委員														
<p>説明のため出席した者の職氏名</p> <p>無し</p>																	
<p>【出席した事務局職員の氏名及びその職名】</p> <p>教育委員会 教育部長 堀内千穂                    学校教育課 主幹 藤原良二</p> <p>福 祉 部 福祉部長 丸山芳泰                    子育て支援課長 山本京子                            同副課長 友藤由貴子                            同主幹 山本幸平                            同主査 高田 篤</p> <p>【議題、会議結果、会議の経過及び資料名】</p> <p>1. 議題（議事）</p> <p>(1) 量の見込みの検討について</p> <p>(2) 市が条例等で定める基準の検討について</p> <p>(3) 就学前教育・保育施設のあり方について</p> <p>2. 会議結果</p> <p>(1) について  資料①及び②に基づき審議しました。</p> <p>(2) について  資料③から⑧までにに基づき審議しました。</p> <p>(3) について  意見交換を行いました。</p>																	

### 3. 会議の経過

(事務局)

- ・開会挨拶（福祉部長）
- ・資料確認

#### 【議題（1）量の見込みの検討について】

##### (i) 特定教育・保育に係る量の見込み

事務局から資料①に基づき概要説明。

(会長)

前回会議の意見をもとに、市で補正した就学前教育・保育施設に係る量の見込みが提示された。また、この量の見込みに基づき、定員の確保についても検討しなければいけないが、その概略について説明があった。ご意見等がありますか。

〈意見なし〉

(会長)

おおむね妥当な数字ということでよろしいか。

〈一同了承〉

##### (ii) 地域子ども・子育て支援事業に係る量の見込み

事務局から資料②に基づき概要説明。

(会長)

続いて、地域子ども・子育て支援事業に関する量の見込みが提示された。ご意見等がありますか。

〈意見なし〉

(会長)

それでは、こちらについてもこの数字で確定します。

また、今後、確保方策の検討を進めていく中で、見込み数に疑義が生じた場合には、修正を行うということも、あわせてご了承願います。

〈一同了承〉

**【議題（２）市が条例等で定める基準の検討について】**

**（い）施設の基準について**

事務局から資料③から⑦までに基づき概要説明。

（委員）

資料⑤⑥に、「事故の発生を防止するための処置を講じなければならない」とあるが、どのようなものか。

（事務局）

事故が発生した場合の対応や事故防止のための指針を整備すること、事故が発生した場合の報告や改善策を従業者に周知徹底する体制を整備すること、事故防止のための委員会設置及び従業者に対する研修を定期的に行うことである。

（委員）

アフタースクールについては現在18時まで実施しており、終了時間の延長が今後の課題とのことであるが、そのことは今回の条例に記載しなくてもよいのか。3時間以上実施と記載しておけば足りるのか。

（事務局）

具体的な開設時間は条例に記載しなくても問題ない。

（委員）

時間延長の方向に進めばよいと思う。

ファミリー・サポート・センターもあるが、利用料金が高いので、継続して利用することは難しい。

（事務局）

時間延長については、早期に対応したいと考えており、現在のところ終了時間を18時30分から19時までの間で検討している。

一方で、預かる時間が長ければよいというものではないと思う。保護者は、なるべく早めに子どもを迎えにきてあげられるよう、心掛けてほしいと思う。

（委員）

アフタースクールについて、学校を離れたところで子どもたちを指導するのは非常に大変と思う。また、障がいを持つ児童もおられるだろう。職員への研修については、どのように実施していく予定なのか。

（事務局）

職員の資質向上は非常に重要である。現在は障がいを持つ児童も受け入れられるよう施設整備を行っており、それに合わせた職員研修も取り入れている。

今後も、研修の内容、回数を充実させていきたい。

（会長）

他に意見がなければ、これでよろしいか。

なお、市議会での審議において、基準案の修正等が必要になった場合には、私と事務局の責任で対応させていただくので、ご了承ください。

(ii) 保育認定の基準について

事務局から資料⑧に基づき概要説明。

(会長)

保育認定に必要な就労下限時間について、加東市では48時間としたいとのことであるが、ご意見等がありますか。

〈意見なし〉

(会長)

では、事務局案のとおりでよろしいか。

〈一同了承〉

**【議題(3) 就学前教育・保育施設のあり方について】**

(会長)

加東市では、さまざまな公共施設の適正化が検討されており、幼稚園・保育所だけでは方向性を決定できない状況にあるようだ。そのことについて、事務局から説明をお願いしたい。

(事務局)

本市には、合併により多数の公共施設がある。重複した施設も多く、これらの適正化は避けて通れない課題である。そのため、今年12月には施設個々の方向性を示す「公共施設適正配置計画」を策定、発表することとしている。

計画策定にあたっては、この会議の意見も参考にさせていただく。今日の議論の内容を担当部局に報告するほか、今後、計画案をお示しし、意見をいただきたいと思うので、よろしくお願ひしたい。

(会長)

認定こども園化の状況はどうなのか。

(事務局)

私立保育所11園のうち、2園が平成27年度から移行予定。6園が時期未定だが移行予定。あとの3園は今のところ移行予定はないとのことである。

(会長)

公立はどうか。

(事務局)

公立も認定こども園に移行する方向で検討している。あわせて、幼稚園との関係性についても、検討を進める。

(会長)

公立幼稚園・保育所の認定こども園化が進んでいない自治体が多い中、加東市は前向きであると思う。

今後、市と兵庫教育大学が連携して、幼稚園・保育所の職員を対象に、幼保一体化に関する研修を実施する予定である。質の確保のために大学も協力していく。

- ・事務連絡（次回会議の開催時期・内容及び委員報酬について）
- ・閉会挨拶（教育部長）
- ・閉会

#### 4. 配付資料

〈事前配布〉

- ・子ども・子育て支援新制度において市が条例等で定める基準について（資料③）
- ・家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の概要（資料④）
- ・特定教育・保育施設の運営基準の概要（資料⑤）
- ・特定地域型保育事業の運営基準の概要（資料⑥）
- ・放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の概要（資料⑦）
- ・保育の必要性の認定基準（資料⑧）

〈当日配付〉

- ・教育・保育の量の見込み（資料①）
- ・地域子ども子育て支援事業の量の見込み（資料②）

平成26年10月16日

会長 名須川 知子

